

栄東まちづくり協議会・委員会議事録

日 時 平成 30 年 7 月 12 日（木）18:30～20:10
場 所 栄東まちづくり協議会会議室
出席者 辻本会長、田端副会長、萩野下副会長（代理：深尾主査）、林、野田、酒井、
宮島、鳥原、犬飼
監 事 河田
傍聴人 1 名

● 定足数の確認

10 人中 9 人の出席で規約第 15 条第 2 項の規定（在籍会員の過半数の出席）により有効に成立

● 報告事項（別添資料参照）

- 1 池田公園再整備構想フォローアップ業務
- 2 多文化共生部会（6/29 開催）
- 3 今後の予定
- 4 その他

● 議事要旨

- 1 池田公園再整備構想フォローアップ業務
（質疑なし）
- 2 多文化共生部会（6/29 開催）

< 部会での議論の報告 >

- ・ 協議会の事業として昨年度実施できなかった日本語教室、相談事業をどう進めるかを議論した。
- ・ 現在、栄東地区では FMC というフィリピン人を支援している団体があり、そこが日本語教室、相談事業をやっている。
- ・ 同じ地域で同じような事業を立ち上げてみても意義がすくない。
- ・ FMC の日本語教室は愛知県の補助を受けて実施されていて、現状では栄東まちづくり協議会の補助金の交付要綱上は、現時点で協議会の事業に位置付けることはできない。
- ・ FMC の来年度からの日本語教室、今年度の相談事業で、協議会がどのようなパートナーシップ、連携ができるかを検討することとなり、FMC に企画を出してもらって、それを評価して、今年度の事業、来年度の事業計画、予算に反映させていくことになった。
- ・ イベントについては、中区役所の事業であったバスケット 3by3 を引き継ぎ、協議会事業として実施するほか、地域住民と外国人の相互理解が進むような事業を検討していく。

< 質疑 >

- ・ 新栄の学校やトワイライトスクールとの連携を考えてはどうか？
- ・ 託児付きの日本語教室の需要があると思うので検討してはどうか。
→ 教育委員会の指導室に相談に行った時に、新栄小学校は名古屋市の中でも特別指定校で学校との連携もできることを聞いた。特別養護老人ホームが外国人の子供向けに日本語教室を始めている。
ただ、新栄は遠いので、地域の団体と組み、地域で活動してことも必

要。FMC がやれること、また地域課題の解決としてどのようなプログラム
がいいかを今後考えていきたい。

- 外国人と日本人では文化的な背景、考え方の違いがあり、日本人の考え方を
押し付けてもうまくいかない。それを考える必要がある。

3 今後の予定
(質疑なし)

4 その他
中区役所の多文化共生事業「やさしい日本語」の紹介